

守山まるごと活性化プラン検討委員会 学区別会議 ニュースレター

第 5 回 学区別会議 【小津学区】

平成 25 年 11 月 11 日（月）午後 7 時 30 分から小津会館において、守山まるごと活性化プラン検討委員会の第 5 回学区別会議を開催しました。

小津学区にお住まいの住民 18 名で、まず、学区のまちづくりのテーマ設定と重点プロジェクトの絞り込みを行いました。次に、プロジェクトの掘り下げや役割分担について話し合い、最後に参加者同士の意見を共有しました。

学区別会議の様子

■当日のプログラム

- ①挨拶：三品学区長より
- ②内容説明：会議当日のプログラム内容、第 4 回検討結果の説明
まちづくりのテーマ設定と重点プロジェクトの絞り込み（投票）
- ③テーブルに分かれて意見交換：『プロジェクトの内容の掘り下げ』、
『プロジェクト実現に向けての役割分担』
- ④結果の発表・共有：テーブル毎で話し合った内容を発表して共有



▲プロジェクト案の説明を聞きます

テーブル毎に小津学区の『まちづくりの取り組み』について話し合いました

- 今回は、これまでの学区別会議での結果を踏まえ、小津学区のまちづくりのテーマ（将来像）と重点プロジェクトについて話し合いました。
- まちづくりのテーマ（将来像）は、事務局案をもとに意見交換し、「人と水と歴史がつながる生成りのまち」という方向性でまとまりました。また、プロジェクトは 12 案の中から、優先的に取り組むべきものを参加者の投票形式で絞り込み、その結果、「①農からはじまるお付き合いプロジェクト」、「②新守山川触れ合い環境整備プロジェクト」、「③湧き水に育まれた小津の文化発見プロジェクト」の 3 案が選ばれました。また、次いで票数の多かった「人と琵琶湖がつながり親しむ環境づくりプロジェクト」、「ホタルが育ち光るまちプロジェクト」、「歴史を語るたからもの継承プロジェクト」についても、重点プロジェクトの中に取り入れていくことになりました。
- その後、選んだプロジェクト別に 3 テーブルに分かれ、重点プロジェクトの具体的な内容をより深く検討するとともに、役割分担や取組手順などについて意見交換を行いました。
- 今回で学区別会議は終了ですが、これまでの話し合いの結果をもとに事務局で「守山まるごと活性化プラン（小津学区版）」として取りまとめ、再度、地域の方々にプラン（案）を確認いただくことになりました。



▲まちづくりのテーマを選びました



▲投票形式で重点プロジェクトを絞り込みました



▲重点プロジェクトの内容をさらに深めました

■お問い合わせ

守山市政策調整部みらい政策課

〒524-8585 守山市吉身二丁目 5 番 22 号

TEL：077-582-1162 e-mail：miraiseisaku@city.moriyama.lg.jp